

1年 2学期中間テスト 範囲と学習のポイント

学習係

2学期中間テスト（10月8日～9日）の各教科の範囲と学習のポイントです。以前よりも範囲が広いので、学習のポイントを参考に計画を立て、早めにとりかかりましょう！！

※テストの時間割
 10月8日…①理科 → ②英語 → ③国語 → ④技術/学活
 10月9日…①数学 → ②社会 ※3時間目以降は、通常日課

教科	テスト範囲	学習のポイント
国 語	○教科書 「詩の世界」P168～71 「空を見上げて」P73～77 「大人になれなかった弟たちに……」P106～116 「シカの落ち穂拾い」P118～127 ○漢字【読み】教科書範囲の新出漢字 ○漢字【書き】「漢字練習字典」7・6級 ○文法 文の成分	<ul style="list-style-type: none"> • 教科書を必ず音読し、文章の展開、登場人物の心情などを頭の中で整理し、説明できるようにしておこう。 • 授業ノートや単元プリントを見直し、学習事項をもう一度整理しておこう。 • 漢字は毎日の自学ノート等を有効に活用し、読み書きともに練習しておこう。 • 文法の復習（ノートや授業で扱ったプリントを見直す、問題をもう一度解き直すなど）をしておこう。
社 会	○教科書 P60～103	<ul style="list-style-type: none"> • 単元プリントやワークブックをくり返しやっておく。 • 重要語句についてしっかり確認しておく。 • 範囲の地域の地形・気候などについてしっかり確認しておく。 • 資料や地図の読み取りを正確にできるよう、くり返しワークなどを解いておく。
数 学	第3章『方程式』 いろいろな方程式 まで ○教科書 ～ P90 ○補助教材 P2～3 ○スパイラル ～P102 （P49～50も含む）	<ul style="list-style-type: none"> • 教科書、問題集の問題は、一度は解いておこう。 • 文字式の計算、関係を表す式、方程式の計算を中心に出题します。 • 一度解いてわからなかった問題、解けなかった問題は、必ず解き方を確認しよう。

<p>理科</p>	<p>単元2『身のまわりの物質』 (ただし、第1章 5「プラスチック」は除く)</p> <p>○教科書 P68~85、 P90 (プラスチック以外) P91~137</p> <p>○理科の学習 P30~35、38~65</p>	<p>①授業ノートを見返し、教科書を使って、内容を自分なりにまとめる。</p> <p>②理科の用語は、くり返し書いて漢字で覚える。</p> <p>③実験・観察は、目的、方法、結果、わかったことをまとめる。</p> <p>④理科の学習、単元プリントはくり返し解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実験器具の使い方も復習しましょう。 ・密度・濃度・溶解度について、イメージを持ち、計算ができるようにしましょう。 ・物質の水にとけるようすや状態変化を、モデルで考えられるようにしましょう。
<p>英語</p>	<p>○教科書 P46~74</p> <p>○ワークブック P34~67</p>	<p>○教科書をページごと、次のようにすすめるとよい。</p> <p>①新出語句の読み方、意味、綴りを覚える。</p> <p>②本文を3回以上音読し、声に出して日本語の意味を言う。</p> <p>③本文をノートに書き写す。</p> <p>④本文に関連した基本練習や Write の問題、該当するワークブックの問題をノートにやる。</p>
<p>技術</p>	<p>○材料と加工に関する技術</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書 P 18~91 ・学習ノートの以下のページを特に重点的にやっておくこと P 7, 12, 13, 16, 20, 24 ・その他、製作に関わること 	<ul style="list-style-type: none"> ・木材の性質をよく理解しておくこと ・キャビネット図・等角図・正投影図の特徴を知り作図できるようにしておく。 <u>直定規必要</u> ・製図の数値・記号等正しく読み取れるようにしておくこと。 ・製作で、使用した工具の正しい名称・使用法を理解し覚えておく。 ・そのほか、製作にかかわって、学習したことを復習しておいて下さい。